

主な施工事例



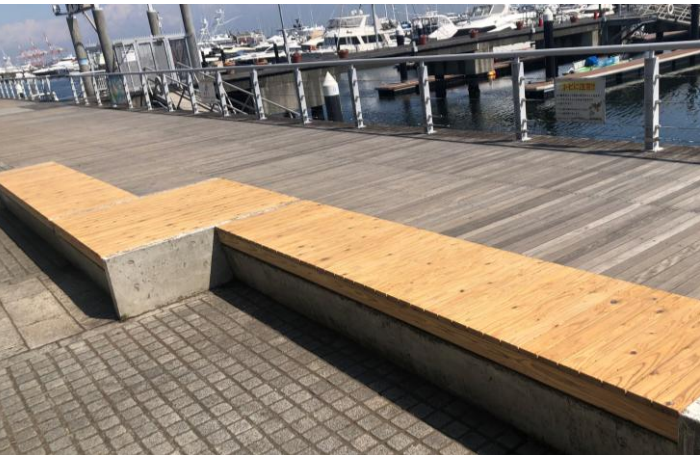
禅坊清寧(2022年竣工):竣工後、2～3年経過したGywood®の経年変化が評価された



SATOYAMA TERRACE(2025年8月竣工)



SHI-SHI-IWA-HOUSE KARUIZAWA (2022年竣工)



横浜ベイサイドマリーナ ベンチ (2023年竣工)



お問い合わせ:ナイス株式会社



ObiRED® + Gywood® + AZN ウッドデッキ
オビレッド ギュッド



次世代の木質化を支える3つのテクノロジー

① ObiRED®

オビレッド

厳選された「天然の油分」。

樹脂分(油分)を豊富に含み、もともと腐朽やシロアリに強い「飢肥杉の赤身材」のみを贅沢に使用しています。
厳しい自然環境でも長く使える、天然素材としての高い基本性能を誇ります

② Gywood®

ギュッド

針葉樹を広葉樹の強さに変える、独自の圧密技術。

軟らかいスギの表層をギュッと圧密することで、表面密度をオーク(ナラ)と同等まで引き上げました。
「軽くて断熱性が高い」というスギの長所はそのままに、キズに強く、反りや狂いが極めて少ない「驚異の形状安定性」を実現しています。

③ AZN

過酷な屋外環境でも安心な「最強のガード」。

高度な防腐・防蟻処理(AZN)を施すことで、木材の弱点である腐れとシロアリを徹底的に防ぎます。
ObiREDとGywoodの特性にAZNを加えることで、屋外デッキや外装材として長期間の美しさと強度を維持します

選ばれる『7つの理由』

①安全性: ささくれにくく、衝撃を吸収

②エコ: 国産スギ人工林材を100%活用

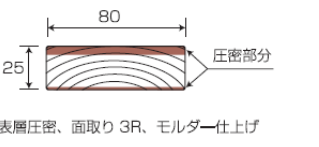
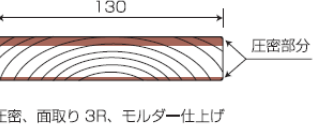
③快適性: 夏でも快適な表面温度！

④質感: 天然木ならではの滑らかな肌触り

⑤表面硬度: 表面はナラ同等の硬さ、内部はスギの軽さ

⑥施工・安定性: 高い加工性と、反り・狂いを抑える寸法安定性

⑦耐久性: 赤身材×AZNによる最強の防腐・防蟻性能

	断面形状	厚み	幅	長さ	設計価格
	 80 25 圧密部分 表層圧密、面取り 3R、モルダー仕上げ	25mm	80mm	3,900mm	9,360 円/本 (税込10,296円/本)
	 130 25 圧密部分 表層圧密、面取り 3R、モルダー仕上げ	25mm	130mm	3,900mm	15,210 円/本 (税込16,731円/本)

■等級: 節あり

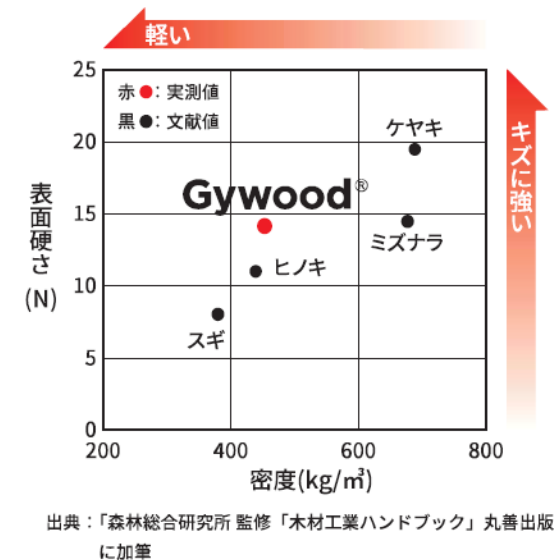
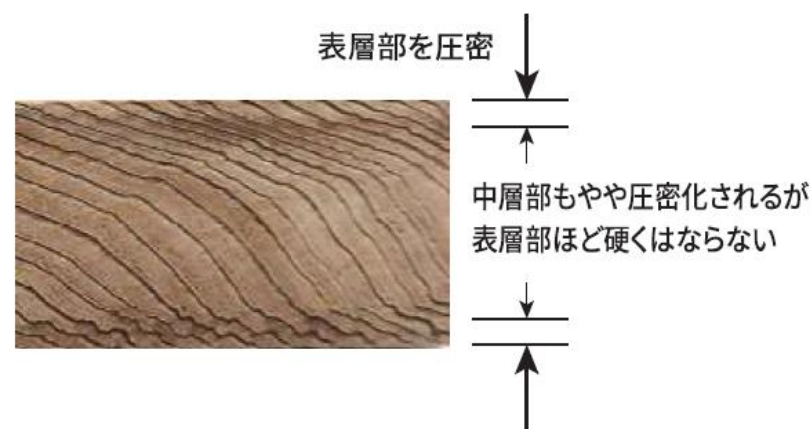
※木口からの吸水により圧縮戻りが起こる可能性があるため、野外でご使用の際には木口面の防水塗装をおすすめします。

※在庫状況は流動的ですので、ご注文の前に在庫確認をお願いいたします。

※数量、納期によっては特注サイズ対応も可能です。お問い合わせくださいませ。

データが証明する、優位性

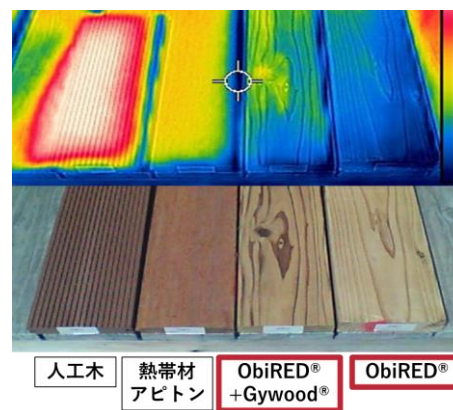
①硬さと密度の比較(表面硬さ)



Gywoodの平均密度はミズナラより低いにもかかわらず、表面の硬さはミズナラと同程度であることがわかります。軽いのに表面が硬く、傷がつきにくいメリットがあります。

② 快適性の比較(表面温度・熱伝導率)

2025年7月8日 天気:晴れ 設置時 30.8℃(09時) 最高気温 34.1℃(13時) 測定時 32.5℃(14時)

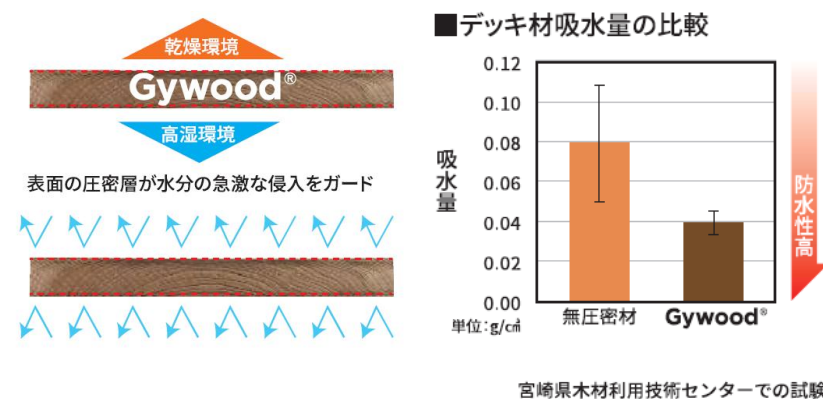


	素材	最高表面温度
温度高 ↓ 温度低	人工木	67.0℃
	熱帯材(アビトン)	59.0℃
	ObiRED+Gywood	54.1℃
	ObiRED	53.2℃

夏でも熱くならず快適

人工木が67.0℃まで上昇する中、ObiRED+Gywoodは54.1℃をマーク。人工木より約13℃も温度上昇を抑え、真夏の刺すような熱さを和らげます。

③寸法安定性の比較(反り・収縮)

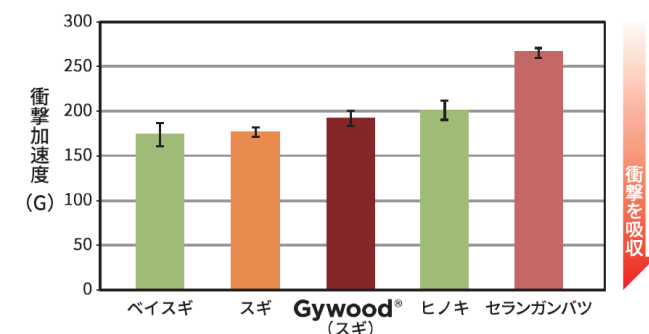


一般的な無圧密材に比べ、膨張率・収縮率ともに大幅に低減。独自の乾燥工程と圧密層が外気をガードし、施工後の狂いを最小限に抑えます。

④安全性の比較(衝撃吸収性)

傷つきにくさと衝撃吸収性を両立。保育施設や老健施設に適した人にやさしいウッドデッキです。

■衝撃吸収性比較(デッキ材)



あいち産業科学技術総合センターで特殊な条件下で行った相対比較試験